

# 要 望 書

米軍機騒音等対策協議会  
(浜田市・益田市・江津市・川本町・邑南町)

島 根 県

## 地域住民に被害を及ぼす米軍機による飛行訓練の中止等

島根県では、県西部石見地方を中心に、米軍機と思われる航空機の飛行訓練及び、それに伴う騒音被害等について、住民から数多くの情報が寄せられております。

特に、乳児、子供、高齢者、あるいは病气療養中の者からは、突然聞こえてくる轟音により、極度のストレスや不安を訴える声が後を絶ちません。

飛行訓練が行われている地域には、小・中学校や保育施設をはじめ、介護施設や医療施設なども多数あり、米軍機の爆音の中で、多くの住民が耳をふさぎ、怖いと震え、怯えながら生活をしています。

これまで改善を求めているにも関わらず、こうした状況が依然として続いていることは、到底容認できるものではなく、誠に遺憾であります。

つきましては、住民の不安解消と安全確保のため、速やかに次の措置を講じていただきますよう強く要請いたします。

## 1 関係機関への中止の要請等

住民の平穏な生活を乱すような米軍機による低空飛行訓練が行われないよう米軍関係当局に対し、さらに強力な対応を行うこと。

## 2 国による実態把握と実態の伝達

(1) 本年8月末に国において、騒音測定器を1台設置していただいたが、さらに設置台数を増やすなど測定体制の整備を行い、客観的なデータの把握や得られたデータの分析など、国の責務において現地の実態把握ができる体制の整備を行うこと。

また、実態把握を速やかに行うため、地方自治体がやむを得ず騒音測定器等を設置する場合には、国は適切な財源措置を講じること。

(2) 現在実施されている飛行訓練の実態について、米国側において正確に認識されるよう、住民からの苦情件数や内容、騒音のデータ等を具体的に伝えること。

## 3 住民負担の軽減等

飛行訓練による騒音被害が解消されるまでの間、地元住民の騒音や安全性に対する不安などを軽減するために必要な措置を速やかに講じること。

平成25年10月3日

米軍機騒音等対策協議会

会 長 島根県浜田市市長 宇 津 徹 男

副会長 島根県邑南町長 石 橋 良 治

委 員 島根県益田市市長 山 本 浩 章

委 員 島根県江津市長 田 中 増 次

委 員 島根県川本町長 三 宅 実

島 根 県

島 根 県 知 事

溝 口 善 兵 衛